

オリンピック・パラリンピック・ニュース No.7

江原小学校 オリンピック・パラリンピック教育担当

1月21日に「夢・未来プロジェクト」があります。江原小に、車いすバスケットボール日本代表として、バルセロナ(1992)・アトランタ(1996)・シドニー(2000)・アテネ(2004)パラリンピックに4大会連続で出場された神保康広さんがやってきます。そこで、今回は車いすバスケットボールについて紹介します。

1 車いすバスケットボールってどんな競技？

車いすバスケットボールは、足などに障害のある選手が、車いすに乗って戦うバスケットボールです。使用するコート、リングの高さ、ボールは、一般のバスケットボールと同じです。1試合に10分間のピリオドを4回行う競技時間や、1チーム最大12人で構成され、コート上には5人が出場することも同じです。

1960年のパラリンピック第1回大会から実施競技となっている、障害者スポーツの中でも世界的に人気が高いスポーツです。

2 一般のバスケットボールとどんなところが違うの？

(1) クラス分けシステム

障害の程度によって、各選手に持ち点が設定されます。持ち点は、1.0点から0.5点きざみで4.5点まであります。障害が軽いほど点数が高く、重いほど点数が低くなります。コート上の5人の合計点を14点以内にしなければいけないので、障害の軽い選手だけでなく、重い選手も試合に出られるようになっています。

(2) 車いすバスケットボールならではのルール

バスケットボールでは、ボールをもって3歩以上歩いてはいませんが、車いすバスケットボールでは、ボールをもって車いすを3回連続でプッシュするとトラベリングになります。

また、車いすバスケットボールには、ダブルドリブルはありません。

(3) 車いすの転倒

試合中に車いすが転倒した場合は、自力で起き上がらなければいけません。起き上がることができない場合は、審判の判断で試合が中断され、チームスタッフや選手が起き上がりをサポートします。

ボールを持ったまま転倒した場合は、相手チームのスロー・インとなります。

3 どんな車いすを使うの？

車いすバスケットボール専用の車いすを使います。この車いすは、すばやいたーンができるように、タイヤがハの字に取り付けられています。軽くて丈夫なアルミやチタン製なので、軽くて動かしやすいけれど、ぶつかっても壊れにくくなっています。



後ろに重心がかかっても倒れないように、後ろにも小さな車輪があります。

4 日本のパラリンピックでの成績は？

男子はリオデジャネイロパラリンピックで、11大会連続12回目の出場をしています。最高成績は、ソウルパラリンピック(2008)と北京パラリンピック(2012)の7位です。

車いすバスケットボールは、試合中に接触や転倒がたくさんおこるそうで、車いす同士の激しい攻防が魅力のスポーツです。神保康広さんの話が聞けるのが、楽しみですね。

<参考文献・ホームページ>

日本パラリンピック委員会、日本車いすバスケットボール連盟のホームページ
ウィキペディア（車いすバスケットボール）